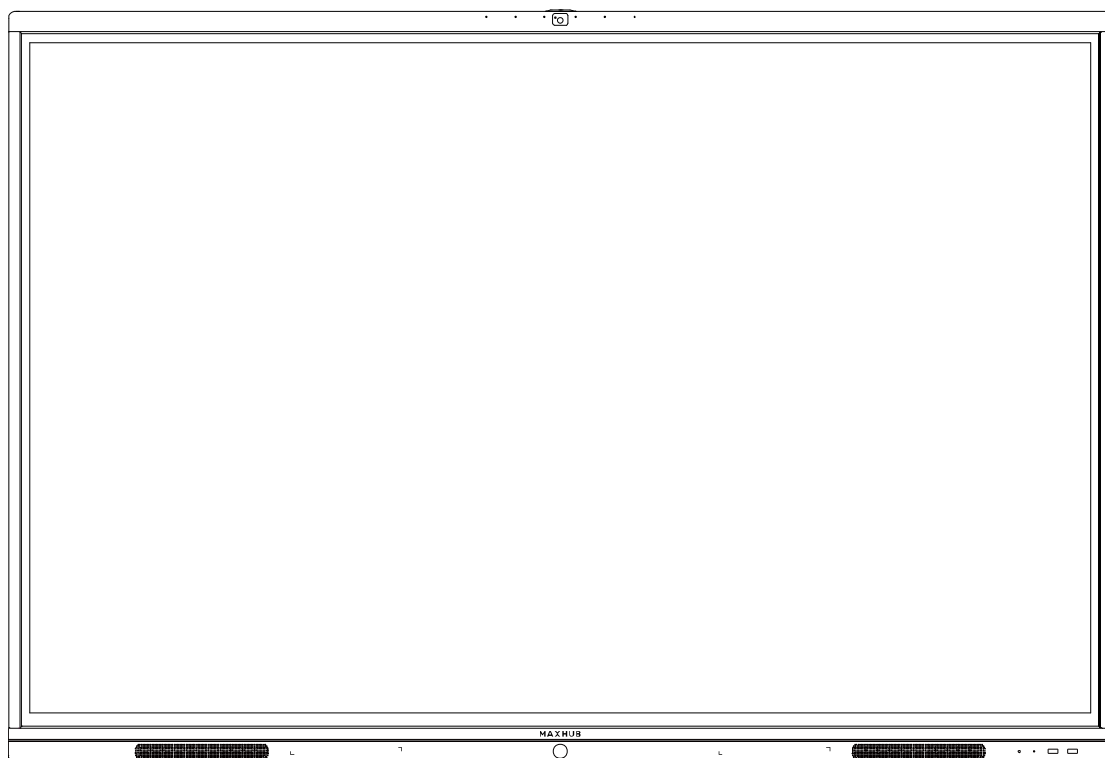


MAXHUB



オールインワンミーティングボード

ユーザーマニュアル

目次

使用上の注意	1
壁掛けについて	3
設置方法	4
各部の機能	7
インターフェース	8
本機電源操作	9
電源オン	9
電源オフ	9
接続方法	9
① パソコンと接続する（ケーブルを使用する方法）	9
② LAN 接続	10
③ Audio & Video 機器接続 HDMI 出力端子のある機器と接続するとき	10
④ Video 出力接続	10
⑤ USB デバイス接続	11
⑥ RS232 接続	11
ワイヤレス画面共有	12
ワイヤレスドングルを使用する場合	12
専用アプリケーションを使用する場合	14
ホーム画面の操作	14
① ホワイトボード機能	15
② プレゼンテーション	16
③ サイドメニュー	16
④ Windows モード切替	17
⑤ 詳細モード	18
⑥ 入力ソース切替	18
その他の機能	18
① ミニ黒板機能	18
② ウェルカムボード機能	19
設定について	20
ネットワーク	20
一般設定	20
システム	21
FAQ	23
重量とサイズ	23
トラブルシューティング	24

使用上の注意

- 本機の起動時は、本機の画面に触らないでください。画面に触れると、正しく動作しない場合があります。その場合は、本機を再起動させてください。
- 本機に接続しているコンピューターに他の USB 機器が接続されている場合、タッチパネル入力中に USB 機器を動作させないでください。正しく入力できない場合があります。
- お手入れのしかた
誤ったお手入れをした場合、本機を傷つける場合や、故障の原因にもなりますので、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、次のことを必ずお守りください。
汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤などに布を浸して固く絞ってふき取り、最後に乾いた布で軽くふいてください。
ベンジン、シンナーなどは、使わないでください。変質する場合や、塗料がはげることがあります。
殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質する場合や、塗料がはがれる原因となります。ハンドクリーム、日焼け止めクリームなどが手に付いた状態で本機に触らないでください。変色、変形の原因になります。
軽い汚れをふき取るときは、めがね拭きなどの乾いた柔らかい布でそっとふき取ってください。
市販の化学ぞうきんやクリーニングクロスなどは、販売元に確認してから使用してください。
- ツメ、鉛筆などの硬いものや鋭利なもので操作しないでください。
- 電磁波妨害に注意してください。
本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。
- 周囲温度が 5℃～ 35℃の範囲内でご使用ください。
別売品取り付け時の周囲温度は、別売品の説明書をご確認ください。別売品を付けると周囲温度が変わる場合があります。
- 周囲湿度が 10～ 90%RH の範囲内でご使用ください。
- 屋内、風通しの良い場所でご使用ください。
- 本機の背面、左右は 10cm、上下は 20cm の空間を空けてください。

LED バックライトについて

- 本機に使用している LED バックライトには、寿命があります。画面が暗くなる場合や、点灯しないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

低温になる部屋（場所）でご使用の場合

- 低温になる場所には放置しないでください。機器の変形や故障の原因となります。

直射日光・熱気は避けてください

- 高温になる場所に放置すると、機器が変形する場合や、故障の原因となることがあります。
- 液晶や周辺部品に悪影響を与えますので直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。
- 急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください。
- 急激な温度差がある部屋（場所）で使用すると、画面の表示品質が低下する場合があります。

長時間ご使用にならないとき

- 長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

海外では使用できません

- 本機を使用できるのは日本国内だけです。

結露について

- 本機を寒い場所から暖かい場所へ移動させたときや、暖房などで室温が急に上がったときなど、本機の表面や内部に結露が起こる場合があります。結露が起きた場合は、結露がなくなるまで電源を入れないでください。故障の原因となります（結露を防ぐためには、徐々に室温を上げてください）。

取扱説明書について

- 画面表示を含め本書に記載のイラストは説明用のものであり、実際とは多少異なります。
- 本書に記載している数値は、お客様の環境などにより実際の数値と異なることがあります。
- Microsoft、Windows、Internet Explorer、Excel、PowerPoint は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- HDMI および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標もしくは米国およびその他の国における登録商標です。
- DisplayPort および DisplayPort ロゴ、DisplayPort Certified Logo は、Video Electronics Standards Association の米国その他の国における商標または登録商標です。
- MAXHUB は、中国 Guangzhou Shizhen Information Technology Co.,Ltd.の中国およびその他の国における登録商標または商標です。
- そのほか、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

免責

誤った使い方でのご使用は保証範囲外になりますので、ご注意ください

- ・本ユーザーマニュアルに記載する内容以外のご使用
- ・ご自身での修理
- ・規定環境以外でのご使用
- ・自然災害での損害
- ・開封ラベルを破損

- ・保証書を紛失

また、以下の原因で発生した物損、人身傷害も責任を負いかねますのでご了承ください

- ・本ユーザーマニュアルに記載する内容以外のご使用
- ・ご自身での修理、改造
- ・規定環境以外でのご使用
- ・自然災害など不可抗力発生
- ・その他誤った使い方でのご使用

同梱物一覧

- 本機… 1 台
- ワイヤレスドングル… 1 個
- 電源ケーブル… 1 式
- ペン… 3 本
- 壁掛け治具… 1 式
- 保証書… 1 式
- ユーザーマニュアル… 1 式

壁掛けについて

安全上のご注意

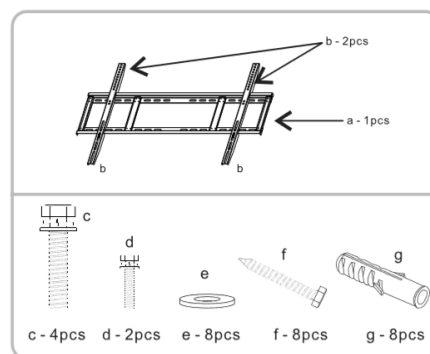
- ・設置作業は必ず相応の資格がある方が取り付けてください
- ・清潔で修理しやすい、風通しの良い場所に設置してください
- ・地面に対して、垂直に設置してください、長辺は地面と平行に設置してください
- ・周辺は十分なスペースを空けてください
- ・可燃ガス、腐食環境に設置しないでください
- ・強い電磁波の近くに設置しないでください
- ・騒音、振動が強い場所に設置しないでください
- ・煙、風、湿気、直射日光、高温の場所に設置しないでください
- ・その他本設備に危険を与える場所に設置しないでください

設置に関するご注意

- ・本体に付属しているフレームを使用すること
- ・本体に付属しているネジなど付属品を使用すること
- ・設置場所は水、電気、ガスの配管を避けること
- ・垂直の壁に設置すること
- ・十分強度のある壁に設置すること
- ・天井吊りなど特殊な設置方法の場合、強度、消防、熱、湿気、メンテナンスなど十分考慮して設置すること

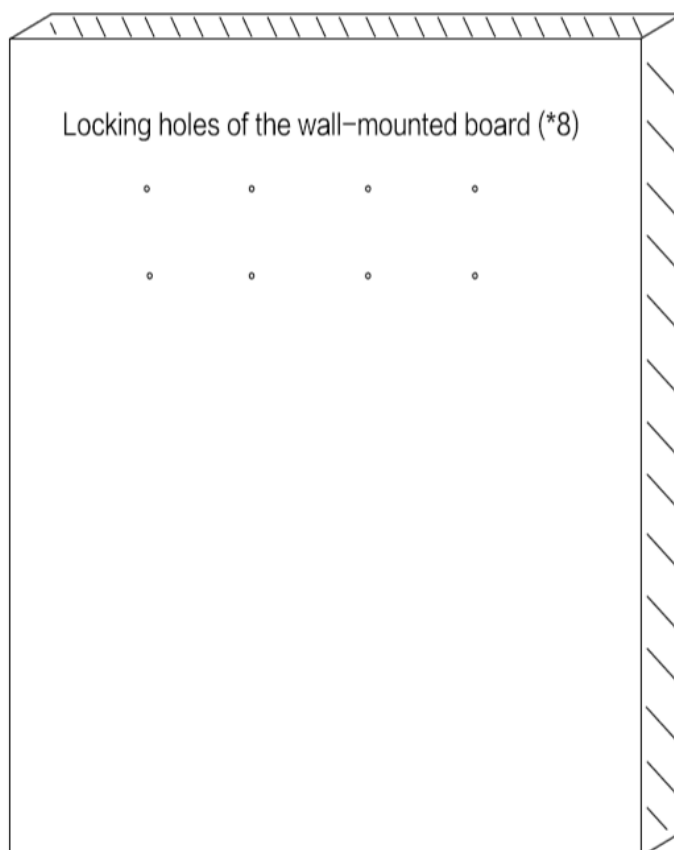
部品一覧（Code b,c 部品は本機に取付済み）

名称	Code	数量
壁掛けフレーム	a	1
掛け治具	b	2
8*25 ネジ	c	4
5*15 ネジ	d	2
7mm ワッシャー	e	8
6.3*63 ネジ	f	8
12mm plastic expansion アンカー	g	8

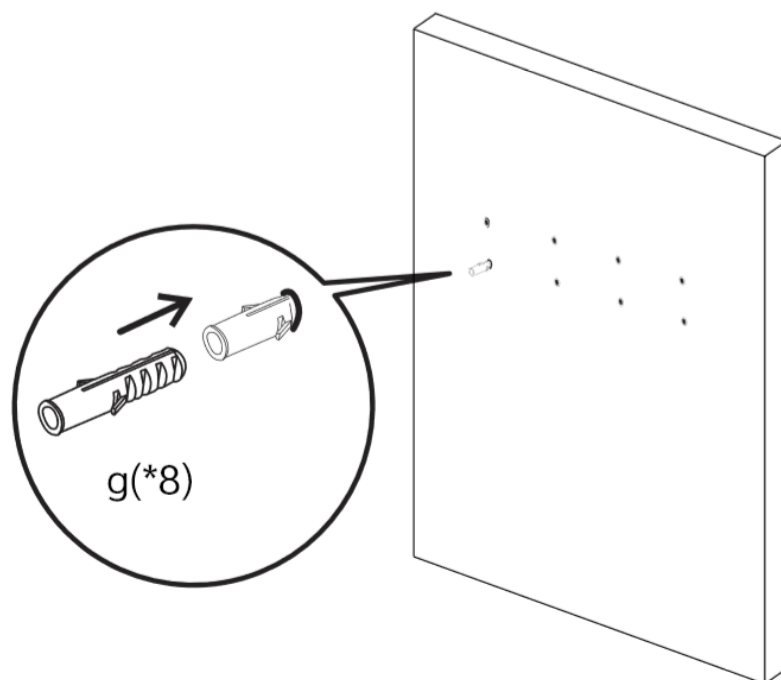


設置方法

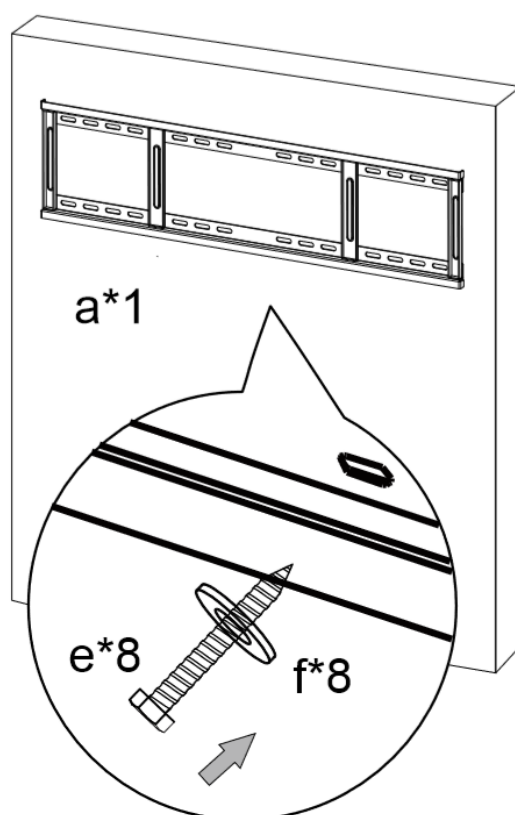
- ・ 設置場所、高さ、ネジ穴を決める
- ・ 12mm ドリルで壁に穴を空ける（穴の深さは 12mm plastic expansion アンカー **【g】** より長くしてください。）



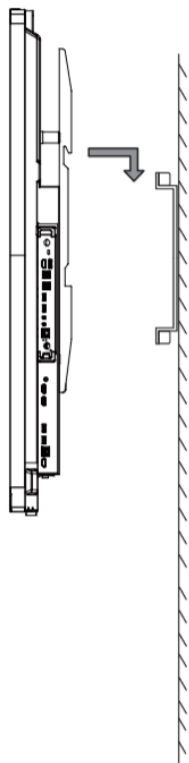
- ・ ハンマーで 12mm plastic expansion アンカー **【g】** を完全に穴の中に入れてください



- ・ 12mm plastic expansion アンカー 【g】 がしっかりはまっていることを確認してください
- ・ 下図の通りに、壁掛けフレーム 【a】 を 6.3*63 ネジ 【f】、7mm ワッシャー 【e】 で 12mm plastic expansion アンカー 【g】 にしっかり固定してください

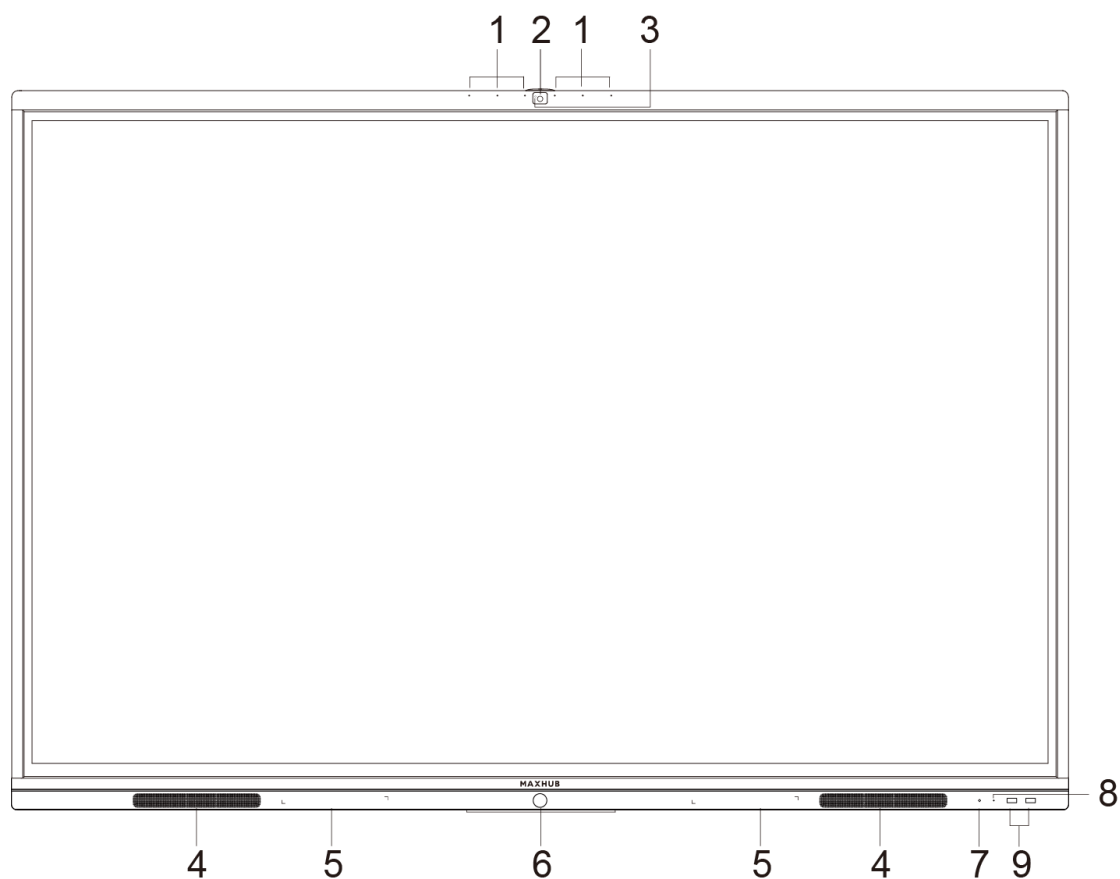


- ・ 本体（掛け治具 【b】 取付済み）を壁掛けフレーム 【a】 に掛けてください



- ・ 本体が壁掛けフレーム【a】の中心に来るように調整してください
- ・ 別袋に梱包の固定用ネジで本体を壁掛けフレーム【a】にしっかり固定してください

各部の機能

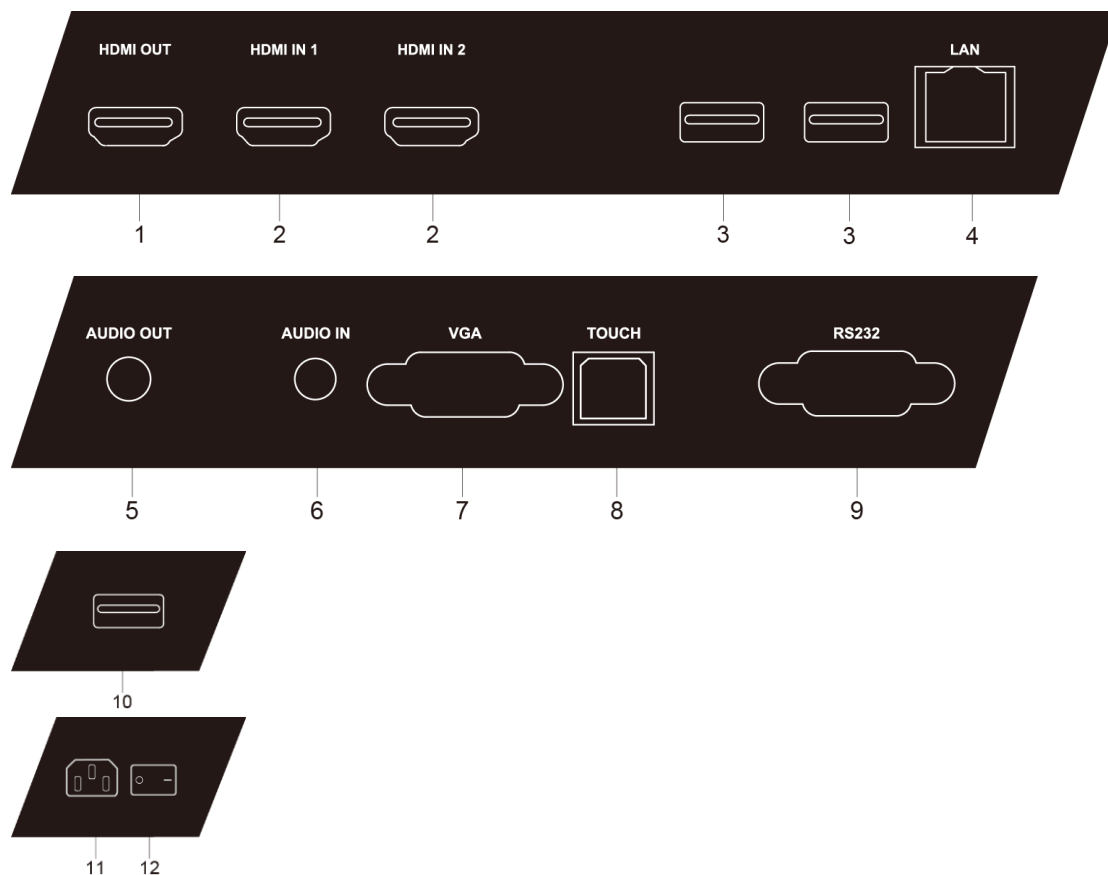


番号	名称	機能
1	アレイマイク	収音機能
2	HD カメラ	カメラ機能
3	カメラ LED	カメラ使用時に点灯します
4	スピーカー	音声出力機能
5	磁石エリア	ペンを設置する場所です
6	本機電源	1 回押すと省エネモード（※1）、2 秒以上押すとスタンバイモード（※2）になります
7	ライトセンサー	明るさを感知します
9	USB ポート	USB メモリ、USB ハードディスク、キーボード、マウス等と接続できます

※1 省エネモード…（省エネモード状態の説明）

※2 スタンバイモード…（スタンバイモードの説明）

インターフェース



番号	インターフェース	機能
1	HDMI OUT	HDMI 出力端子（1 個）
2	HDMI IN	HDMI 入力端子（2 個）
3	USB	USB デバイス用端子（2.0、3.0）
4	LAN	LAN ケーブル接続端子
5	AUDIO OUT	音声出力端子
6	AUDIO IN	音声入力端子
7	VGA	D-sub 入力端子
8	TOUCH	タッチ信号出力端子
9	RS232	RS-232 入力端子
10	Wi-Fi Module interface	SI02 ワイヤレスモジュール接続用
11	AC IN	AC 電源接続端子
12	AC スイッチ	電源スイッチ. “I” はオン “O” はオフ

本機電源操作

電源オン

- ① 電源コードの片方を本機に挿す
- ② 電源コードのもう片方をコンセントに挿す
- ③ AC スイッチを ON にする（本機電源の LED が赤に点灯します）
- ④ 本機電源を 1 回押す（本機電源の LED が青に点灯します）

電源オフ

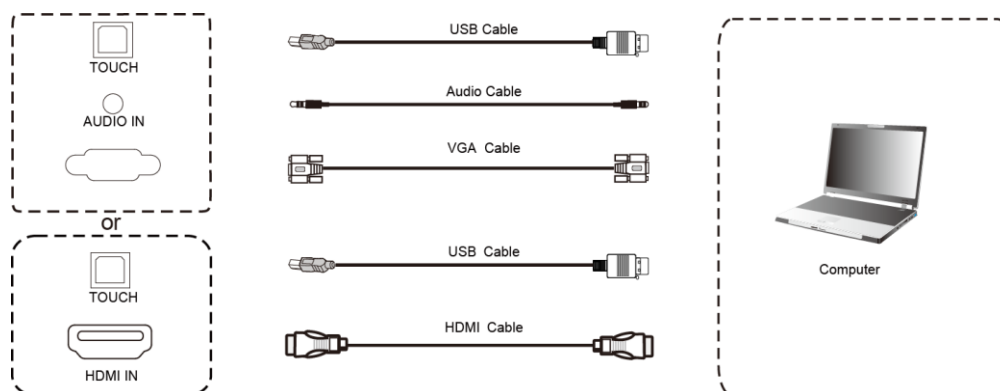
本体電源を長押し、「電源オフしますか？」のメッセージが出たら、「OK」を押す。

※電源が ON の状態でメインスイッチを切ると製品が故障の原因となる可能性がありますので、ご注意ください

接続方法

⚠ 安全のため、接続する前にすべての電源コードを抜いてください。

① パソコンと接続する（ケーブルを使用する方法）



- 1) パソコンと本機を VGA、Audio ケーブルで接続
またはパソコンと本機を HDMI ケーブルで接続
- 2) パソコンと本機を USB ケーブルで接続
- 3) 本機電源コードを接続して、AC スイッチオン
- 4) パソコンを起動
- 5) 本機電源を 1 回押す
- 6) 本機画面の入力ソースキーで VGA/HDMI 切換



NOTE:

推奨解像度 3840*2160.

パソコン推奨スペック:

HDD: 1GB 以上の空き容量

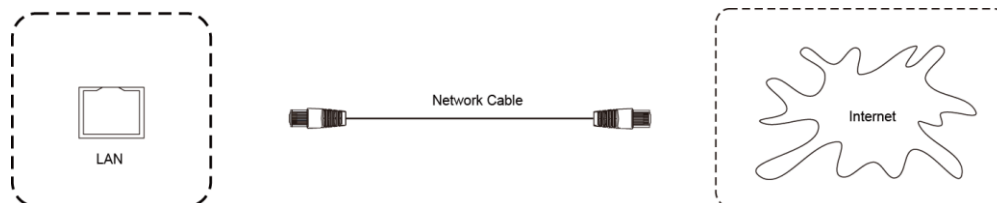
CPU: 2.0GHz 以上

メモリ： 1GB 以上

インターフェース： VGA OUT / HDMI OUT, Audio-OUT, USB

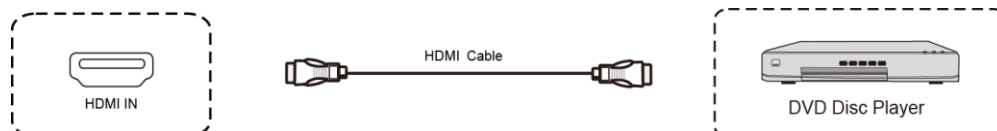
解像度サポート： 800*600,1024*768,1920*1080,3840*2160

② LAN 接続



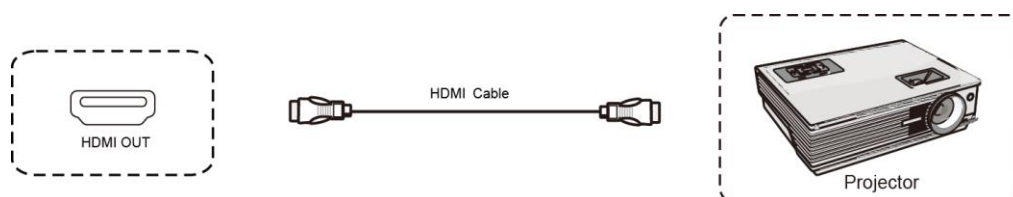
LAN ケーブルを使用してルーターと本機を接続できます。

③ Audio & Video 機器接続 HDMI 出力端子のある機器と接続するとき



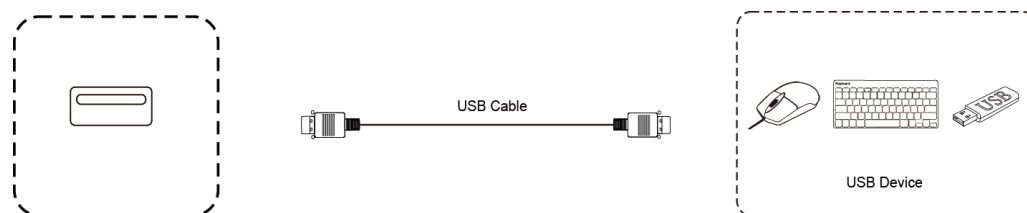
- 1) HDMI ケーブルで接続
- 2) 本機電源コードを接続して、AC スイッチオン
- 3) Audio&Video 機器を起動
- 4) 本機電源を 1 回押す
- 5) 本機画面の入力ソースキーで HDMI に切換え

④ Video 出力接続



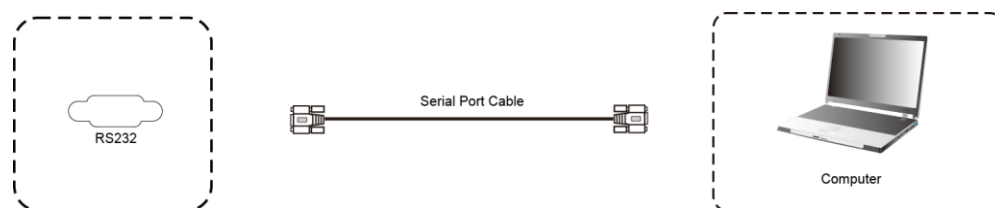
- 1) HDMI ケーブルで接続.
- 2) 本機電源コードを接続して、AC スイッチオン
- 3) Video 出力機器を起動
- 4) 本機電源を 1 回押す
- 5) 接続した機器から映像信号を出力できます

⑤ USB デバイス接続



USB ケーブルを使用して本機と USB 対応機器を接続できます。

⑥ RS232 接続



シリアルケーブルを使用して本機のコントロールができます。

例) 電源オン/オフ、音量調整など

ワイヤレス画面共有

ワイヤレスドングルまたは専用アプリケーションを使用して、パソコン・タブレット・スマートフォンの画面を表示することができます。本機上での操作は、画面共有された端末へ反映されます。最大4画面を同時表示できます。

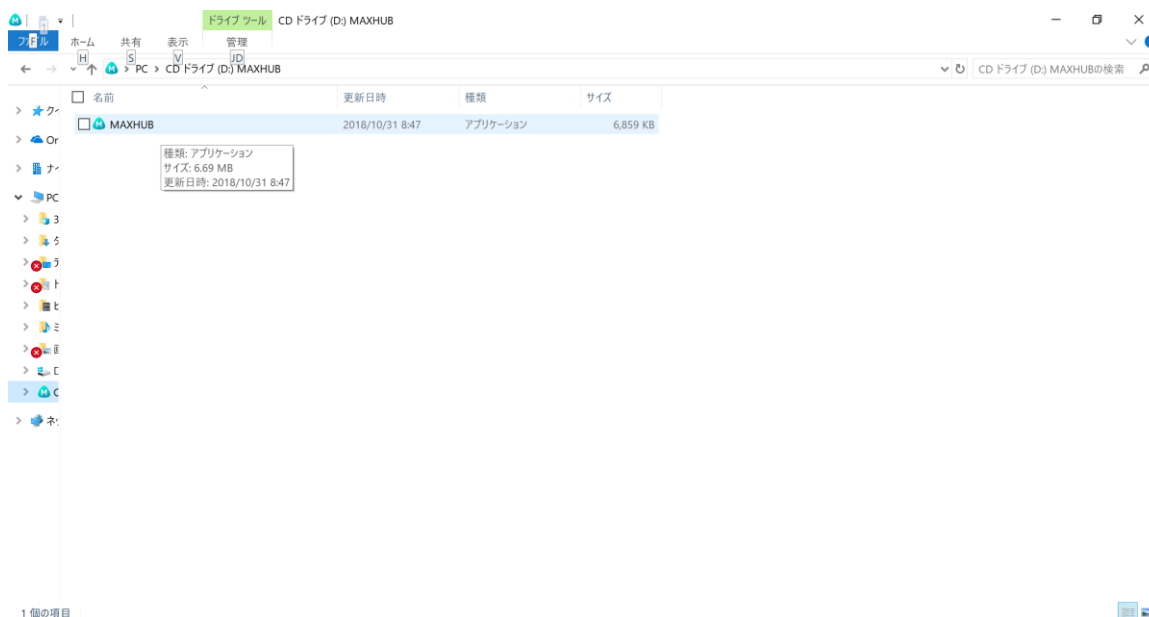
ワイヤレスドングルを使用する場合

ワイヤレスドングルと本機をペアリングする

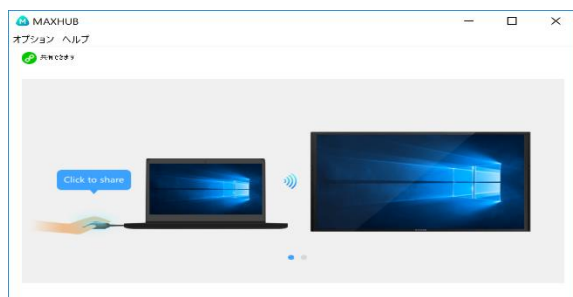
- ① ワイヤレスドングルを本機に接続する
- ② 「ペアリングに成功しました」という表示が出たことを確認し、取外す

ワイヤレスドングルの設定（Windows）

- ① ワイヤレスドングルの USB 端子に接続します。
- ② PC 画面上に「MAXHUB.exe の実行」が表示されるので、実行を選択します。または PC>CD ドライブ(D:)MAXHUB>MAXHUB を選択し、実行します。



- ③ 15 秒~30 秒待つと下図のように「Click to share」と表示されますので、ワイヤレスドングルのボタンを押してください。



ワイヤレス ドングルの設定 (Mac)

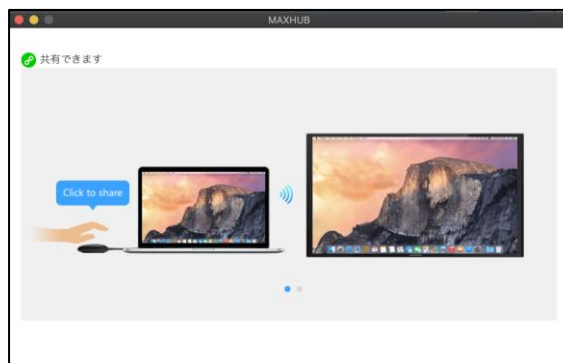
- ① ワイヤレスドングルを USB 端子に接続します。
- ② デスクトップに MAXHUB ドライブが表示されるので、開きます。



- ③ MAXHUB.exe を実行します。



- ④ 15 秒~30 秒待つと下図のように「Click to share」と表示されますので、ワイヤレスドングルのボタンを押してください。



ワイヤレス ドングルの操作 (Windows・Mac 共通)

- ・ ボタンを 1 回押す…画面を表示します。再度押すと表示を解除します。
- ・ ボタンを長押し…2~4 台目の画面を分割表示します。最大 4 画面同時表示できます。

専用アプリケーションを使用する場合

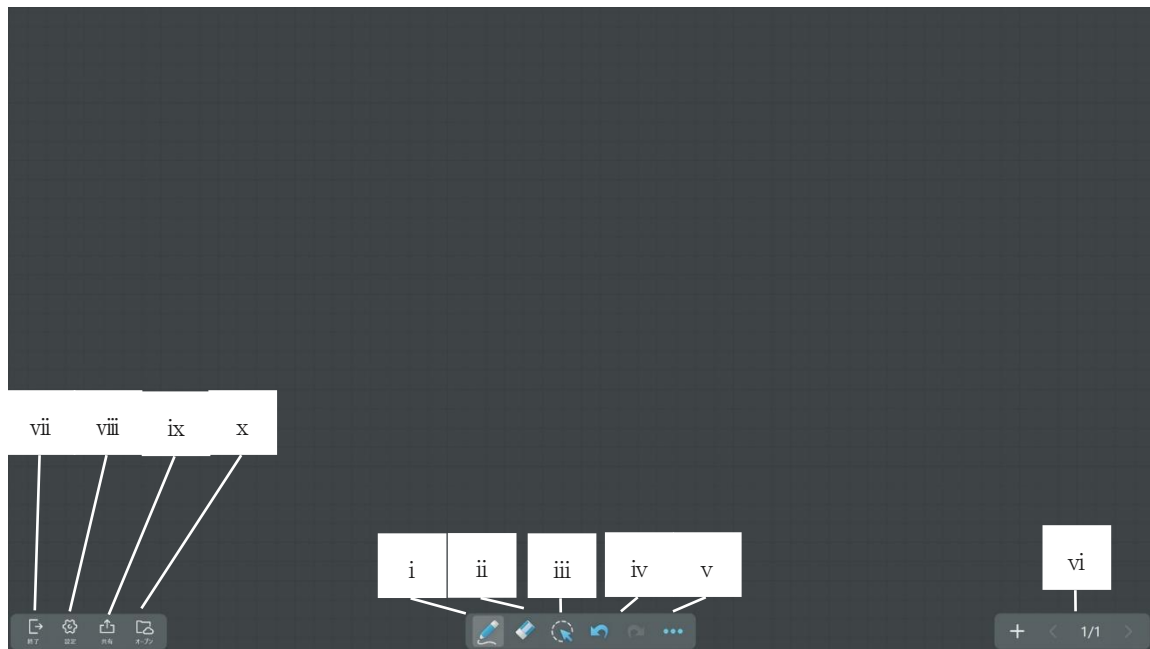
・ホーム画面を右側にスワイプすると下記のように手順が表示されますので、それに従って画面共有を行ってください。



ホーム画面の操作



① ホワイトボード機能



- i. ペンモード
ペンの種類、太さ、色等が選択できます。
- ii. 消しゴムモード
部分消去または全消去ができます。
- iii. 選択モード
選択部分の移動、縮小拡大、コピー、消去をすることができます。
- iv. 「戻る」／「進む」ボタン
「戻る」で直前の操作に戻り、「進む」で直後の操作に戻ります。
- v. 図表挿入モード
図形や表等を挿入することが出来ます。
- vi. ページの追加／戻る／進むボタン
+…ページを追加
>…次のページを表示
<…前のページを表示
- vii. 終了
ホワイトボード機能を終了します
- viii. 設定



背景を設定することが出来ます。

ix. 共有



保存先の選択、データのメール送付、印刷をすることが出来ます。

x. 画像挿入モード

ファイルに保存されているデータをホワイトボードに挿入することが出来ます。

② プレゼンテーション

本機や接続した USB メモリに保存されたデータを表示することが出来ます。

“マルチフィンガースライド機能”

パワーポイント等でスライドショーを実施している際に、2 本以上の指でスワイプさせることで素早くページの送り・戻りを実行することが出来ます。

③ サイドメニュー

- ➡ 前の操作に戻ります。
- 🏠 ホーム画面（起動時）の画面に戻ります。
- 📄 実行中のタスクを表示します。
- ☰ ガジェット（ショートカット）を表示します。※1
- ✍️ コメントモードに切り替えます。※2
- 🔌 入力ソースを切り替えます（USB メモリ等を接続時には USB のアイコンが表示されます）。

※1 ガジェット機能について

下記の画面が表示されます。



- I. カレンダー…カレンダー機能を起動します。
- II. カメラ…カメラ機能を起動します。写真はホワイトボードに貼付することが出来ます。
- III. 無線送信画面…ワイヤレス画面共有の設定画面を表示します。
- IV. タイマー…タイマー機能を起動します。
- V. ノート…ノートを起動します。
- VI. 図を切る…画面のスクリーンショットを撮ります。
- VII. 画面の録画…画面と音声を録画します。
- VIII. 画面の明るさ…画面の明るさを調整します。
- IX. 音量…音量の大きさを調整します。

※2 コメントモードについて

本機使用中に画面へ書込みができます。

ペンモード：ペンの色、太さを選択できます。

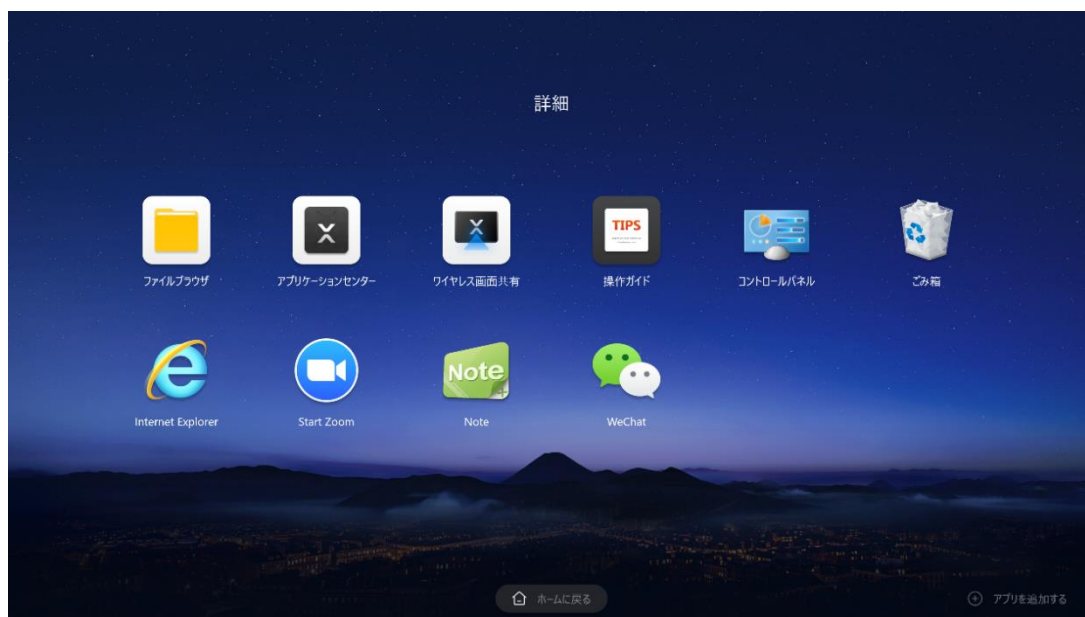
消しゴムモード：書き込んだものを消去することができます。

共有：書き込んだ画面を保存して共有することができます。

④ Windows モード切替え

Windows 画面表示に切り替えます。

⑤ 詳細モード



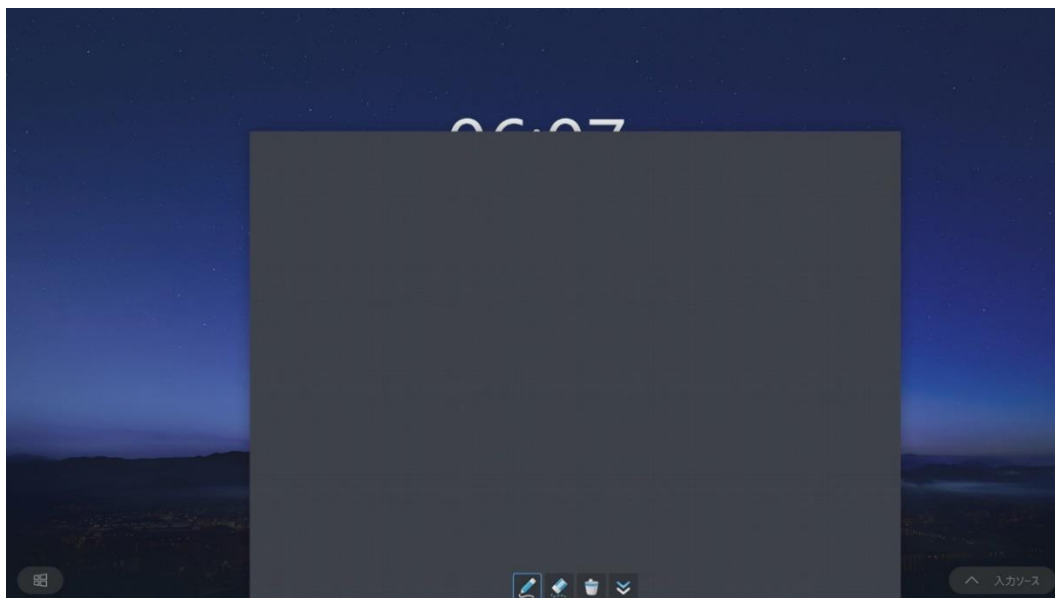
ホーム画面にないアプリケーションを起動できます。

⑥ 入力ソース切替え

外部入力がある場合、画面右下に自動的に“入力ソース”アイコンが表示されます。タップすると切替先の選択ができます。

その他の機能

① ミニ黒板機能

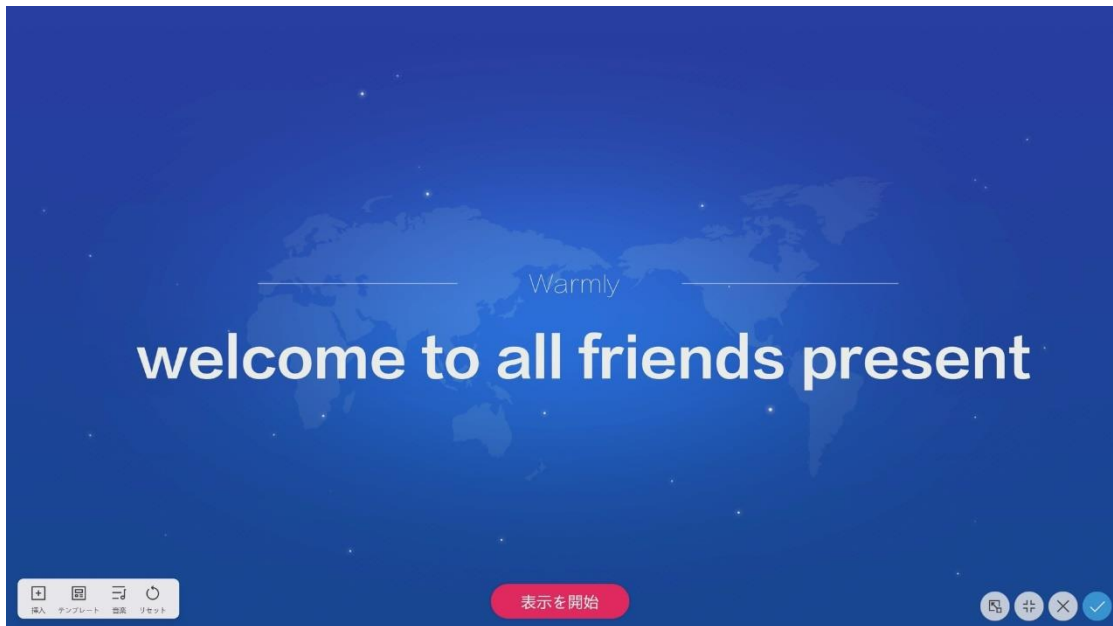


画面下面（ボトム）からフリックすることでミニ黒板を起動することが出来ます。

他の機能を使用中でもミニ黒板機能を起動することが出来ます。

② ウェルカムボード機能

ホーム画面を左にスワイプすることでウェルカムボード機能を起動することが出来ます。



左下のメニューアイコンから編集することが出来ます。

- ・挿入：背景、画像、テキストを挿入することができます。
- ・テンプレート：テンプレートを変更します。
- ・音楽：BGMを設定する
- ・リセット：初期設定の画面に戻します。

設定について

ネットワーク



- ネットワーク設定で、Ethernet、ワイヤレスとホットスポットの設定ができます
- "  " アイコンをクリックしてネットワークの on/off ができます

一般設定



- サウンドと明るさ：プログレスバーをクリックして音量と明るさの調節ができます。
- パーソナライズ：テーマ、壁紙、スクリーンセーバーの設定ができます。

- デバイス名：デバイス名の変更ができます。
- デバイス管理：内蔵/外付けデバイス（カメラ、スピーカー、マイク等）の設定ができます。
- スリープモード：スリープモードの on/off ができます。
- 電源オン/オフタイマー設定：指定した時間に自動的に電源オン/オフします。

システム



- メールサービス設定（Office365, info@nicemobile.jp 例）

送信ボックス設定：

送信者：info@nicemobile.jp

SMTP サーバー：smtp.office365.com

SMTP ポート：587

ユーザー名とパスワードを検証します

ユーザー名：info@nicemobile.jp

パスワード：必要に応じて入力してください

受信ボックス設定：

メールボックスのサフィックス名制限

@nicemobile.jp

※Office365 以外の設定方法は IT 管理者か販売店またはコールセンター（0120-918-981）までお問い合わせください

■ プリンタについて

Windows でプリンタが使える状態に必要なドライバーをインストールすると、本機付属「ホワイトボード」に書き込んだ内容はプリンタにて印刷できます。

FAQ

1. スクリーンに霜が着く

LCD スクリーン保護のため、強化ガラスを使用しています。機種によって強化ガラスと LCD の間にエアギャップがあります。外気温との温度差により霜がつく場合がありますが、機能に影響はありません。

2. 音が出ない

本機のボリュームを確認してください。または、接続している機器のボリュームを確認してください。VGA ケーブルだけ使用して本機と他の機器を接続する場合、音声は再生できません。オーディオケーブルを挿すか、HDMI ケーブルを使ってください。

3. タッチペン以外で書けるのか

指、付属品以外のタッチペン（ペン先の太さは 3 mm 以上）でも書けます。最大 20 点までのマルチタッチに対応しています。

4. 長時間使用時に機器が熱くなる

業界標準に従って設計しています。異常発熱以外は問題ありません。健康にも影響はありません。

5. 長時間使用の場合目に悪影響はないのか

目の疲れはバックライトのちらつきが要因の一つと考えられます。周波数が 50 Hz 以下だと影響が大きいと言われていますが、この製品は 60 Hz と 120 Hz を使用しているため、目の疲労は低減されます。
※長時間のご使用は控えてください

重量とサイズ

モデル	サイズ	NET 重量 (kg)	GROSS 重量 (kg)	本体サイズ L*H*D (mm)	梱包サイズ L*H*W (mm)
S55FA	55 型	28	38	1262.4*784.4*85.2	1428*878*220
S65FA	65 型	40	53	1488.8*909.6*89.2	1656*1050*204
S75FA	75 型	52	68	1710*1029*89	1886*1196*210
S86FA	86 型	68	86	1957*1168*89	2134*1334*210

トラブルシューティング

自動的にシャットダウンする

- 1) スリープモードになっていないか確認してください。
- 2) 入力信号があるか確認してください。 入力信号がなければ自動的に省エネモードに入ります。
- 3) 電源ケーブルを確認してください。

電源ランプが点灯しない

- 1) AC 電源正常か確認してください。
- 2) 電源スイッチがオンになっているか確認してください。

電源ランプが赤色のまま、起動しない

- 1) 電源スイッチを押しても電源が入らない場合、全てのケーブルを抜いて、15 分後再度電源を入れてみてください。

画面の色がおかしい

- 1) VGA/HDMI ケーブルがきちんと接続しているか、ケーブル自体に問題がないか確認してください。

画像は映るが音が出ない

- 1) 本機の音声を調整してください。または接続している機器の音声を確認してください。
- 2) 接続している機器とオーディオケーブルがきちんと接続しているか確認してください。

タッチの位置がずれている

- 1) タッチペンあるいは指がスクリーンに対して、90 度になっているか確認してください。
- 2) スクリーン上に異物がないか確認してください。

タッチが効かない

- 1) 外付け PC を使用している場合、タッチケーブルがきちんと接続しているか確認してください。
- 2) ベゼルの内側を柔らかい布で拭き取ってください。